

令和3年度事業実施結果報告

公益財団法人北海道消防協会

I 消防技術及び消防団員等の資質向上を図るための事業（公益目的事業1）

消防団員等が火災や災害から地域住民を守り、安全安心な地域社会を作り上げるために必要とされる消防技術の向上、消防の団結強化、士気の高揚を図ることを目的に以下の事業を実施した。

1 消防操法訓練大会事業

(1) 令和3年度北海道消防操法訓練大会

共催者である北海道と協議した結果、新型コロナウイルス感染症状況を勘案し、中止としたことから、消防団員の技術の維持向上を図る一助として、江別市消防団、日高西部消防組合平取消防団の協力を得て、消防操法要領を映像化した解説動画DVDを作成し、道内の消防団等に配布した。

(2) 第28回全国消防操法大会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止となった。

2 消防研修事業

(1) 消防団員指導員研修

当初2月14日（月）～16日（水）において消防団員の教育訓練の指導にあたる者を研修することを目的として、北海道（消防学校）の協力を得て実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し中止とした。

(2) 消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道（消防学校）と関係機関及び消防本部の協力を得て、消防団員に対する現地教育訓練を実施した。

実施箇所 8箇所

※当初14箇所実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により6箇所が中止となった。

(3) 新時代に対応した消防団運営のあり方に関する講座

消防団活動の充実や地域住民の協力による地域防災力の強化が益々重要になっていることから、地域防災の中核である消防団の充実強化を進め、新時代に対応した消防団運営方策を講じるために、日本消防協会と連携し研修会を1ヶ所開催する

予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止となった。

(4) 消防職員の研修

防災指導の強化及び円滑な消防行政の推進を図るため、全国消防長会北海道支部が実施する消防職員の研修に対し支援を行った。

なお、災害時における人命救助の向上を図るため、消防職員に対する救助技術の訓練と指導を全国消防協会北海道地区支部と協賛して実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の状況等により中止となった。

(5) 女性防火クラブ員の研修 [令和3年11月15日(月)]

女性防火クラブ員の資質向上と活動能力等の向上を図るため、第36回全道女性防火クラブ指導者研修会を実施した。

実施場所 かでる2・7

参加者 女性防火クラブ員、事務局員等44名

(6) 各種研修会への講師の派遣

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し中止とした。

(7) 日本消防協会等が主催する各種研修会等への参加支援

日本消防協会及び日本防火・防災協会が主催する研修会等へ参加する消防団員、女性防火クラブ員への参加経費の助成、旅行斡旋等を行い、研修を通じた資質の向上と活動能力等の向上を図った。

【日本消防協会主催】

① 消防団幹部特別研修

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により現地開催は中止となったが、消防団幹部候補中央特別研修と合同でインターネットを活用した映像配信による研修の実施により、消防団の指導者養成を図った。

参加者 檜山地方支部から1名

② 消防団幹部候補中央特別研修

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により現地開催は中止となったが、消防団幹部特別研修と合同でインターネットを活用した映像配信による研修の実施により、消防団の指導者養成を図った。

参加者 男性の部 檜山地方支部から1名

女性の部 空知地方支部から1名

③ 第26回全国女性消防団員活性化大会

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止となった。

④ 消防団員等海外消防事情調査

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止となった。

【日本防火・防災協会主催】

- ・ 本会退任役員 16名
- ・ 永年勤続（35年以上）職団員夫人 231名

※退任役員感謝状（楯の授与）は、本会役員会等に対する顕彰事業（6ページⅢの（2））により実施。

2 消防殉職者慰霊祭事業

（1）北海道殉難消防員慰霊祭 [令和3年11月5日（金）]

北海道殉難消防員慰霊祭は参列規模を縮小し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで札幌市において開催し、火災や災害等の活動により職に殉じた消防団員、消防職員又は防火防災活動に協力して死亡した一般の人々の功績を称え、その遺徳を偲ぶとともに、防火防災意識の高揚と消防活動で再び死亡事故を起こさないための意識の啓発を図った。

なお、慰霊祭の様様についてはYouTubeでライブ配信をおこなった。

実施場所 京王プラザホテル

参列人員 約60名

（2）全国消防殉職者慰霊祭 [令和3年9月28日（火）]

日本消防協会主催によりニッショーホールで行われた全国消防殉職者慰霊祭は参列規模を縮小し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで実施されたことから、道内からの参列はなかった。

3 防火啓発、災害支援の推進、消防設備充実強化事業

（1）防火啓発事業 [随時]

① 防火DVDの活用促進

防火防災思想の普及に寄与するため、防火DVDの貸し出しを行った。

延べ 34ヶ所 67枚貸出し

② 着ぐるみ等の貸出し

各地域で行われる防火行事等に着ぐるみ等防火啓発物品を貸し出し、地域住民の防火防災思想向上に向けた啓発活動に対し支援を行った。

延べ 8ヶ所貸出し

（2）消防団PRパネル展の開催 [令和3年4月27日（火）から30日（金）]

北海道と共催で消防団PRパネル展を開催し、消防団をPRし消防団員増加に対する意識付けを行うとともに、防災パネル等を掲示し一般住民に対する防火啓発を行った。

実施場所 道庁1階ロビー

（3）防火・防災に関する作品コンクール

若年層の防火意識の向上と併せ、消防団に対する興味を持たせることにより、将来的な団員の確保に資することを目的に、北海道と共催で全道の小中学生を対象とした、「防火・防災」に関する作品コンクールを実施した。

【北海道消防協会会長賞】

(作文小学生の部)	札幌市立伏見小学校	5年	伊藤	晏理
(作文中学生の部)	北斗市立上磯中学校	3年	伊藤	瑛亮
(絵画小学生の部)	下川町立下川小学校	5年	中村	山太
(絵画中学生の部)	真狩村立真狩中学校	3年	田村	心彩

【北海道少年婦人(女性)防火協議会長賞】

(作文小学生の部)	新得町立富村牛小学校	5年	端野	郁
(作文中学生の部)	札幌市立平岡緑中学校	2年	服部	由良
(絵画小学生の部)	旭川市立永山小学校	5年	末岡	美来
(絵画中学生の部)	池田町立池田中学校	3年	高嶋	航希(※)

※高嶋さんの作品は、(生協)全日本消防人共済会主催の防火ポスターコンクールにおいて佳作に入選。

(4) 防火ポスターの配布

火災予防運動にあたり、全日本消防人共済会の作成したポスターを消防機関に配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図った。

配布数 2,301 枚

(5) 消防団応援の店事業

北海道と連携し、飲食等の事業所の協力を得て実施する消防団員に対する商品価格の割引等のサービス提供を通じ、消防団員の活動支援を行った。

【消防団応援の店登録状況】 67市町村 462事業所(令和4年3月31日現在)

(6) 災害支援事業

交付対象となる災害の発生がなかった。

(7) 消防設備の充実強化事業[随時]

住宅用火災警報器の設置率向上のため、普及啓発グッズ等配布を行った。

4 北海道消防新聞発行事業

北海道消防新聞を毎月発行して、会員及び消防関係機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図るとともに、消防職団員に対する消防に関する情報の提供を行った。

発行部数 22,500部

5 自主防災組織育成強化事業

- (1) 女性防火クラブ連絡協議会育成強化対策事業
- ① 北海道女性防火クラブ連絡協議会理事会[令和3年9月27日(月)書面開催]
 - ② 北海道女性防火クラブ連絡協議会定期総会[令和3年11月15日(月)札幌市]
参加者 女性防火クラブ指導者等44名
 - ③ 北海道女性防火クラブ連絡協議会地区大会
女性防火クラブ十勝地区大会を10月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し、次年度に延期。
 - ④ 全国女性防火クラブの集い(再掲)
 - ⑤ 全国婦人防火クラブ連合会総会(再掲)
 - ⑥ 北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会(再掲)
 - ⑦ 会報「北の安心だより」を4,000部発行し、全道女性防火クラブ員へ配布してクラブ員の防災意識の向上を図った。
- (2) 少年婦人(女性)防火協議会育成強化対策事業
- ① 全道女性防火クラブ指導者研修会の開催(再掲)
 - ② 女性防火クラブ地区大会の開催(再掲)

6 消防に関する調査研究事業

消防団員確保対策等に資するため、消防団員数等の調査を実施した。

Ⅲ その他の事業

1 消防互助事業

(1) 相互扶助事業

消防団員及び消防職員の福利厚生事業として、会費を納入されている会員に対し見舞金の給付等を行った。

香典	46件	4,600,000円
供花	34件	453,880円
弔電	30件	15,196円
罹災見舞金	4件	680,000円
傷痍見舞金	0件	0円

(2) 本会役員等に対する顕彰事業

本会役員を退任された16名の方々に対し楯を贈り顕彰した。

(3) 消防殉職者遺族会事業

北海道消防殉難者遺族会の運営を援助するとともに、会報の発行(300部)などを通じ遺族の福祉増進を図った。

2 消防団活性化対策事業

消防団の活性化、消防団員の退団抑制並びに加入促進に繋がる事業により地域防災力の向上を図るため、各地方支部に消防団活性化対策助成金を交付した。

- ・消防団技能向上事業、感染症対策事業、防火PR及び入団促進活動等
- ・交付額 11,277,000円 (R2.10定数37,590名×300円)

3 地方支部推進事業

(1) 地方支部交付金

地方支部交付金を交付し、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図った。

- ・交付額 1,864,800円 (加入者数23,310名×80円)

(2) 地方支部事務局長会議

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し中止した。

(3) 研修会等への出席

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し本年度は未実施。

4 日本消防協会共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、関連事業の効果的な推進に努めた。

IV 会議の開催

1 北海道消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

第1回 令和3年6月8日(火)開催中止

第2回 令和3年6月25日(木)開催中止

第3回 令和4年9月 書面開催

第4回 令和3年11月5日(金)

第5回 令和4年3月 書面開催

※令和3年7月8日(木) 打合せ会議

(2) 定例理事会

第1回定例理事会 令和3年5月31日(金) 書面会議

第2回定例理事会 令和4年3月10日(木) 書面会議

(3) 定時評議員会

令和3年6月25日(金) 書面会議

(4) 臨時評議員会

令和4年3月18日(金) 書面会議

(5) 地方支部長会議

令和3年9月 書面会議

令和3年11月5日(金)

(6) 地方支部事務局長会議

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し、中止

2 日本消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議〔副会長：平井会長〕

令和3年6月17日(木)

令和4年1月19日(水)

令和4年3月4日(金)

(2) 理事会〔副会長：平井会長、理事：能任副会長〕

令和3年6月3日(木) 書面会議

令和3年6月9日(木) 書面会議

令和3年6月17日(木) 書面会議

令和3年7月15日(木) 書面会議

令和4年1月24日(月) 書面会議

令和4年3月4日(金) 書面会議

(3) 評議員会〔副会長：平井会長、理事：能任副会長、評議員：坂口副会長、有賀副会長、本間副会長〕

令和3年6月9日(水) 書面会議

令和3年6月17日(木) 書面会議

令和3年7月17日(木) 書面会議

令和4年3月11日(金) 書面会議

(4) 日本消防会館建設運営委員会〔委員：平井会長〕

令和4年1月19日(水)

(5) 消防団員確保対策等委員会〔委員：平井会長〕

令和3年度は未実施

(6) 福祉共済事業等運営委員会〔委員：能任副会長〕

令和3年5月26日(水) 書面会議

令和4年2月2日(水) 書面会議

(7) 全日本消防人共済会理事会〔参与(総代)：平井会長〕

令和3年6月3日(木) 書面会議

令和3年6月30日(水) 書面会議

令和4年1月19日(水) 書面会議

令和4年2月7日(月) 書面会議

(8) 全日本消防人共済会総代会〔参与（総代）：平井会長、総代：能任副会長、
坂口副会長、有賀副会長、本間副会長〕

令和3年6月17日（木） 書面会議

令和3年6月16日（金） 書面会議

令和4年3月4日（金） 書面会議

(9) 都道府県消防協会事務局長会議

新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案し中止